

SF-PICAM クイックスタートガイド

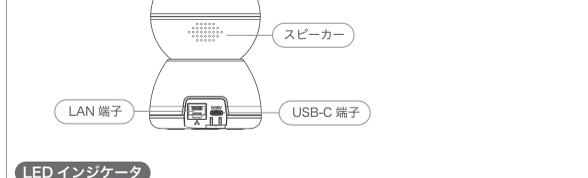
FTC-QSG-0001

ご使用前に必ず本書の安全上のご注意をお読みください。



1 カメラの電源を入れる

カメラ本体のUSB端子とACアダプタをUSB-Cケーブルでつなぎ、コンセントに差し込んでください。起動直後はカメラ本体のLEDインジケータが赤色に点灯します。



LEDインジケータ
赤点灯・・・カメラ起動中
赤点滅・・・ネットワーク接続中
青点灯・・・録画中
青点滅・・・サーバー接続中
紫点灯・・・カメラ内部初期設定可能状態
紫点滅・・・QRコード読み取りモード

赤/青交互点滅・・・ファームウェア更新中
紫/青交互点滅・・・QRコード読み取り完了
紫/赤交互点滅・・・QRコード読み取りエラー
消灯・・・エラー状態

※LEDは部品の特性上、色合いに多少の個体差があります。
※カメラ本体のファームウェアの更新（アップデート）は自動で実行されます。更新時間は分程度です。

2 カメラを登録する

無線LANにてカメラを接続する場合は、接続するアクセスポイントのSSID（ネットワーク名）とパスワードの入力が必要です。カメラを登録する際に入力画面が表示されますので、あらかじめお手元にご用意ください。

2-1 スマートフォン / タブレットから登録する場合



3 カメラを設置・調整する

カメラの登録が終わったら、映像を撮影・録画したい場所へカメラを設置します。

天井などへ設置する場合
カメラを天井や壁に取り付ける場合は以下の手順で行ってください。



4 映像を確認する

Viewerで、撮影・録画したい映像が表示できているか確認してください。

設定がうまくいかないときは

- 一度カメラの電源を抜き、最初からお試ください。
- アクセスポイントとの距離を近づけて再度お試しください。
- パスワードが誤っていないかご確認ください。大文字と小文字、0（ゼロ）とo（オー）など。
- オーナーアカウントまたはカメラ設定権限があるアカウントか、お確かめください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください
この「安全上のご注意」は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。
ご使用前によく読んで大切に保管してください。
次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	危険 (DANGER) 回避しない場合、死亡または重傷につながる危険な状態を示します。
	警告 (WARNING) 回避しない場合、死亡または重傷につながるおそれのある危険な状態を示します。
	注意 (CAUTION) 回避しない場合、軽症または中程度の怪我につながるおそれのある危険な状態を示します。
	注意 (NOTICE) 回避しない場合、器物の破損につながるおそれのある状態を示します。
	重要 (IMPORTANT) 製品を正しく機能させるために不可欠な重要情報を示します。

警告 (WARNING)
■使用、規則 (規制)
本製品は地域の法律及び規則に従って使用してください。

■使用、電源
必ず付属のACアダプタとUSBケーブルを使用してください。またACアダプタは本製品以外には使用しないでください。

■使用、異常
次の場合は、ただちに使用を中止し、本機からLANケーブルやUSBケーブルを抜いて、最寄りの販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。
・発煙、発熱、発臭、異音などの異常を発見したとき
・機器の内部にホコリが入ってしまったとき
・異物が機器の中に入ってしまったとき

■ACアダプタ
ACアダプタについて次のことをお守りください。守られない場合、火災や感電の原因になります。
・AC100V以外の電源で使用しないでください。また、海外では使用しないでください。
・ACアダプタの電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
・ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、ACアダプタを持って抜いてください。
・ACアダプタは、布や布巾でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもりケースが変形し、火災の原因になります。風通りのよい状態でお使いください。
・濡れた手で触れないでください。

注意 (CAUTION)
■使用、環境
次の場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
・高温 (50°C 超)、低温 (-10°Cより低い) のところ
・火気の近く
・湿気やほこりの多いところ
・水滴がはたかる場所
・油煙や湯気のあるところ
・引火性溶剤の近く
・強い電磁波が発生している場所

■保管、環境
次のような場所は保管しないでください。
・塵外
・湿気やほこりの多い場所
・直射日光のあたる場所
・高温 (60°C 超)、低温 (-20°Cより低い) の場所
・磁石または磁場の近く
・振動の多い場所
・器具などの近くなど極端に温度、湿度が変化する場所
・薬品などの有機溶剤を使用する場所

■環境、衝撃
本製品に衝撃または強い圧力を加えないでください。

■設置、作業、作業
本製品を不安定なポール、ブラケット、設置表面、または壁に設置しないでください。

■設置、作業、環境
本製品を設置する際には、適切な工具のみを使用してください。電動工具を使用して過剰な力をかけると、製品が損傷することがあります。

■設置、作業、環境
電源は、製品の近くで簡単に手の届く場所にあるコンセントに接続してください。

■設置、作業、環境
カメラを天井に固定する場合、本体と取付用金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。

■設置、環境、作業
振動のある場所に取付けしないでください。ネジがゆるみ、落下による機器の破損や大けがの原因となります。

■使用、環境、LED
本製品の赤外線LEDを長時間見続けしないでください。強い光により目を傷めてしまうことがあります。

注意 (NOTICE)
■設置、取外し
カメラ設置、取外し時はLAN端子のあるカメラボディ部分を持って下さい。カメラヘッド部分 (球体形状) を持って作業を行うと故障の原因になる可能性があります。

■使用、設置、環境
カメラのレンズを日光や自然光のような強い光に向けしないでください。強い光はカメラに対して致命的な損傷を与える可能性があります。

■使用、設置、環境
カメラの前 (30cm以内) に障害物をおかないでください。

■運搬
運搬時にカメラヘッド部分を持たず、LAN端子のあるカメラボディ部分をお持ち下さい。カメラヘッド部分をパン内部、チルト方向に手で回すと、故障の原因になります。

■使用、環境
本製品は防水ではありません。屋内使用を前提に設計されています。屋外でのご使用はできません。
・お客様の誤った取り扱いが原因の故障は保証の対象外となります。修理 (有料) については、ご購入先までお問い合わせください。

■使用、電源、HUB
PoE対応 HUB や Midspan は、IEEE802.3af に準拠した動作確認のものをご使用ください。
・濡れた手でLANケーブルの先端に触れないでください。
・PoE対応 HUB と ACアダプタを同時に接続した場合は、PoE対応 HUB からの電源供給で本機は動作します。
・PoE対応 HUB によっては、ポートごとに使用電流を制限できるものがありますが、制限をかけるのと正しく動作しない場合があります。この場合は、制限をかけたままご使用ください。
・PoE対応 HUB によっては、各ポートの合計消費電流の制限がある場合があります。複数のポートを使用する場合に正しく動作しない場合があります。ご使用のPoE対応 HUB の取扱説明書をご確認ください。
・LANケーブルは、カテゴリ5以上の規格に対応したものをご使用ください (最大 100m)。

■メンテナンス
・シンナーやベンジン等の強溶剤で本機を清掃しないでください。故障の原因となります。
・本機の清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
・本機の清掃、化粧品、油などの飛沫が掛かった時は、すぐに乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

■設置、セキュリティ
本製品は電気通信事業者 (移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等) の通信回線 (公衆無線LANを含む) に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルータ等を経由して接続してください。

重要 (IMPORTANT)
■使用、故障
・内部に水や異物を入れたり、接続端子部に直接、配線やピンなどをはんだ付けしたり、異物を差し込んだりしないでください。また濡れた手で触らないでください。
・本機を落としたり、投げたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。
・ケーブルを持って振り回したりしないでください。
・接続ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。

ご使用上の注意

- 本機の使用に際しては、必ず付属品をご使用ください。
- 付属品は本機専用です。他の製品に使用しないでください。
- レンズ部には直接触れないでください。レンズが汚れると画質劣化の原因となります。
- 取付板について
・取付板は本機底面に嵌めこんだ後、取付板ロックネジを1本締め込むと、取り付けることができます。壁面等へ設置する場合には付属の取付板を使用してください。
・取付板を付けた後、本体に付いたネジを緩めず、電源供給を止めた後、十分に時間を置いて筐体の熱が無くなったことを確認してから、触れてください。
- 設置について
・ケーブル類が引っ張られないよう配置、配線をしてください。また、ケーブル類は折り曲げたり、なかに巻き付けたり、コードの破損につながる使用はしないでください。
・USBケーブルを本機に接続して設置する場合、USBケーブルの抜け防止のために、付属の結束バンド等で固定することをお勧めします。
・壁面等の設置の際は、取付板を使用し、付属のネジでしっかりと固定してください。また木/皮/布などの凹凸面には取付けしないでください。
- 結露について
本機を湿度が高く、寒暖差の著しい状態で使用すると、本機の原因となります。結露しない環境でご使用ください。
本機を寒暖差の著しい場所で使用すると、レンズの内側表面に曇りが発生することがありますが、この現象は故障ではありません。
- 防水について
本製品は防水ではありません。屋内使用を前提に設計されています。屋外でのご使用はできません。お客様の誤った取り扱いが原因の故障は保証の対象外となります。修理 (有料) については、ご購入先までお問い合わせください。
・付属のUSBケーブル端子は防水ではありません。濡れた手で取り扱わないでください。
- 画面上の輝点、黒点について
本機は多くの輝点により構成されたCMOSエリアイメージセンサを使用しており、なかなには正常動作しない画素が存在する場合があります。出力画面上に輝点、黒点が見られることがありますが、CMOSエリアイメージセンサ特有の現象であり、故障ではありません。
- 著作権について
動画ファイルを無断で複製することは、著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルは著作権、無償にかかわらず権利者に無断で、ネット上に掲載したり、第三者に配布したりすることも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、お客様が著作権法上の監視行為に使用された場合は、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。違法目的であっても、撮影を制限している場合がある場合があります。
■プライバシー / 肖像権について
クラウドカメラの設置や利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ行ってください。
- 無線LANの電波について
・本機の無線LAN機能は、日本国内規格に準拠し認証を取得しています。
・無線LANが使用できる2.4GHz帯は、さまざまな機器が使用されています。他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
・電波製品/AV/OA機器などの電磁波を帯びているところや、電磁波が発生しているところで使用しないでください。
・磁気や電磁雑音の影響を受けると通信ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けやすいです。)
・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
・近に複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していること、正しく検索できない場合があります。
・通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。
・使用環境、ご使用時間ごとにその状況は異なります。安定した無線LAN環境下にてご使用いただくことをおすすめします。
・アクセスポイントとの許容距離は、見通し距離約10mです。

○2.4GHz帯ご使用上の注意
本機の無線LAN機能は、2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用帯内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「ほかの無線局」と略す) が運用されています。万一、本機と「ほかの無線局」との間で電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。

■無線LANアクセスポイントには、W53/W56のチャンネルで、リーダー波を検知してチャンネルを自動的に変更する機能が搭載されています。この機能によってネットワーク経由での映像再生が中断される場合があります。

■無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意お客様の権利 (プライバシー保護) に関する重要な事項です。無線LANではLANケーブルを使用するかわりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にネットワーク接続が可能であるという点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁など) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、無線LANを故意に傍受し、ID、パスワード、通信画像やEメールなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す (情報漏えい)
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
・傍受した通信内容を書き替えて発信する (改ざん)
・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する
などの行為をされてしまう可能性があります。

■無線LANアダプタと無線LAN製品 (以下、無線LAN製品という) は、これらの問題に対応するためのセキュリティに関する設定が用意されています。無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行い使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。お客様がセキュリティ問題発生時の可能性を少なくするためには、無線LAN製品をご使用になる前に、必ず無線LAN製品のセキュリティに関する設定を取扱説明書に従って行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティに関する設定が破られることもありえますので、ご理解のうえご使用ください。

セキュリティに関する設定について、お客様ご自身で対処できない場合にはセーフィー株式会社まで、お問い合わせください。当社では、お客様がセキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行っていただくことをおすすめします。

■注意事項
本機はすべての無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。

仕様

外形	D 82.53 x H 124 mm
質量	220g
面角	水平: 87.2°, 垂直: 47.3°, 対角: 105.0°
F値	F2.2
有効画素数	1920 x 1080、1280 x 720
Day & Night機能	○ (ナイトモード: 赤外線LED点灯、赤外線カットフィルタオフ、白黒映像)
防水性能	なし
動作周囲温度	-10°C ~ 50°C (PoE) 0°C ~ 45°C (ACアダプタ、無線LAN)
動作周囲湿度	0 ~ 90%RH (PoE) 20 ~ 85% RH (ACアダプタ)
マイク	○ (クラウドへの音声配信)
スピーカー	○ (クラウドからの音声データ再生)
カメラ角度調整機構	電動
ホワイトバランス	○ (オート)
AE / AGC	○
フリッカー補正	○
画像回転	○ (180°)
モーション検知	○
音声検知	○
デジタルズーム	○
映像出力	無線LANもしくは有線LANによる映像伝送
無線LAN	IEEE 802.11 b/g/n (2.4GHz) 有線LANとの同時使用は不可 (接続は自動切替)
無線LAN暗号化方式	WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES)
有線LAN端子RJ45	100BASE-TX 10BASE-T
映像伝送帯域・速度	約1Mbps 30fps (MAX)
映像圧縮方式	H.264
消費電流	8.3W 以内
電源	DC5V (USB Type-C) PoE-PD (PoE 802.3af)

◆あらかじめご了承ください

- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報は取扱説明書にてご確認ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。著作権法上、当社に無断では使用できません。
- 万一、本機の使用及び故障、修理、その他の理由により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
カメラシステムを使用して撮影される人物やその他の映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。その映像の開示、公開等の取り扱いには、システムを運用する方の責務となりますので、ご注意ください。